

cas-custom コマンドを用いる E1 R2 カスタマイゼーション

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[E1 R2 カスタマイゼーション](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は E1 R2 国名の異形およびチャネル連携信号 (CAS) パラメータをカスタマイズするためにコントローラの下で E1 `cas-custom` コマンドが使用されること記述します。 [このドキュメントは、『E1 R2 Signaling Theory』および『E1 R2 Configuration and Troubleshooting』ドキュメントとともに使用する必要があります。](#)

前提条件

要件

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco 2911 ルータ
- Cisco IOS® ソフトウェア リリース 15.4(3)M4

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

E1 R2 カスタマイゼーション

コマンド `cas-custom` の下のサブコマンドは国名の異形を取り扱い、CAS パラメータをカスタマイズするために使用されます。

このコマンドシーケンスはすべての [cas-custom](#) サブコマンド オプションをどのように表示できるか説明します:

```
E1R2Router(config)#controller E1 0/0/0
E1R2Router(config-controller)#ds0-group 1 timeslots 2 type r2-digital r2-compelled ani
E1R2Router(config-controller)#cas-custom 1
E1R2Router(config-ctrl-cas)#?
CAS custom commands:
alert-wait-time Time to wait for alert indication for incoming R2 calls ani-digits Expected
number of ANI digits ani-timeout Timeout for ANI digits answer-guard-time Wait Between Group-B
Answer Signal And Line Answer answer-signal Answer signal to be used caller-digits Digits to be
collected before requesting CallerID category Category signal cc-reanswer-to Collect Call
Reanswer TO country Country Name debounce-time Debounce Timer default Set a command to its
defaults disconnect-tone Provide tone to the calling party after sending group B register signal
dnis-complete Send I-15 after DNIS digits for dial-out dnis-digits Expected number of DNIS
digits double-answer Send Double Answer To Block Collect Calls dtmf DTMF Inter Digit Timer in
MilliSeconds exit Exit from cas custom mode groupa-callerid-end Send Group-A Caller ID End
invert-abcd invert the ABCD bits before tx and after rx ka KA Signal kd KD Signal metering R2
network is sending metering signal mfc-signal-level R2 MFC signal level nc-congestion Non
Compelled Congestion signal (applicable to semi-compelled and compelled) no Negate a command or
set its defaults proceed-to-send Suppress proceed-to-send signal for pulsed line signaling
reanswer-time Reanswer Timer release-ack Send Release Acknowledgement to Clear Forward release-
guard-time Release Guard Timer request-category DNIS Digits to be collected before requesting
category seizure-ack-time Seizure to Acknowledge timer signal-end-to-end Transfer R2 Category
and Answer signals end-to-end timer configure timer trunk-group Configure interface to be in a
trunk group unused-abcd Unused ABCD bit values
```

コマンド **ds0-group 1 タイム・スロット 2 型 R2-Digital R2-Compelled ani** が ds0-group しか作成しないのに intially 使用される必要があります。グループ番号を用いる **cas-custom** コマンドは必要グループをカスタマイズするために時はいつでも使用することができます。

Cisco はサポートされる国にすべての関連パラメータをそれに応じて設定するために最初に国別ネーム使用デフォルトパラメータを設定することを推奨します。ある特定の私用構内交換機 (PBX) またはスイッチを取り扱うために必要なそれ以上のカスタマイゼーションのために他の **cas-custom** サブコマンドを使用して下さい。

注: 柔軟性は CAS パラメータをカスタマイズするために User エラーのマージンを高めることができます。

カスタマイゼーションは国が選択された、または CAS パラメータはデフォルトに戻ります後入る必要があります。この例では、最後の文は **caller-digits 4** コマンドを無効にするブラジルのデフォルト設定にすべての CAS パラメータを戻します:

```
(config-controller)#cas-custom 1
(config-ctrl-cas)#country brazil use-default
(config-ctrl-cas)#caller-digits 4
(config-ctrl-cas)#country brazil use-default
```

表示する方法を知っているので **cas-custom** コマンドのパラメータは、この表これらのパラメータおよびそれぞれ使用を詳述します。

コマンドパラメータ	説明
ANI番号最小値 0-64 最	ルータが自動番号識別 (ANI) デジットの最小数を受信しない場合、コールを

大値 0-64	た後、呼び出し側ID終了を送信し、前方 Group-I-15 場合を待っていません。
ani タイムアウト 1-15 秒	デフォルト last-tone-timeout は 3 秒です。いくつかのスイッチは脈打つために設定可能になります。それが ANI 番号を待ち、コールを打ち切る間、ルータ時
発信者ディジット 1-64	国際電気通信連合 (ITU) デフォルトは 1.です。これは最初の Dialed Number 後ことをルータ要求 ANI 意味します。
groupa-callerid-end	ANI 収集のための中国、タイおよびメキシコ使用のような国 Group-C 場合。こ
ka 1-15	して後方 Group-A-1 場合を使用します。それが設定されない場合、ルータは C トを使用します。
kd 1-15	これは中国で使用されます。これは後方 Group-A-6 場合に依じて送信される 関しては、ルータは ka 値を集めます。送信通話に関しては、ルータはもし設
dnis-digits min 1 max 1-64	ルータは DNIS デジットの数をあらかじめ知らない場合 DNIS の終わりを検し なければなりません。最大値の設定は 3 秒までにコール セットアップ時間を
dnis-complete	送信はすべての DNIS 数字後 Group-I-15 場合を転送します。送信通話だけのた 3 秒までにコール セットアップ時間を短縮したらこれを設定して下さい。 dnis
応答シグナル{group-a group-b} 1-15	たとえば、フィリピンで、前方 Group-I-15 場合が送信されなければ、送信通話は 。
request-category 1-64	デフォルトで、ルータは DNIS/ANI 収集の後で後方 Group-A-3 (アドレス完全 グループII カテゴリを送信 するとき、ルータは Group-B 応答信号を送信し、掛
カテゴリ 1-15	場合、ルータはアドレス収集の後で A-3 を送信しません。それは A-6 を送信 ことが設定される場合、着信コールだけのための DNIS デジットの「request
NC-congestion 1-15	要求。このパラメータが設定されない場合、ルータはカテゴリを後方 Group-A
国使用デフォルト	す。
answer-guard-time 1-1000 ミリ秒	コール (優先順位または標準サブスクライバを持つサブスクライバ) の種類を
デバウンス時間 10-40 ミリ秒	スクライバ)。送信通話に関しては、ルータはこのカテゴリを送信します。デ
release-guard-time 1-2000 ミリ秒	ルルト カテゴリを送信します。着信コールに関しては、ルータはスイッチから
seizure-ack-time 2-100 ミリ秒	いていません。
計量	これは非強制シグナリングのための後方 Group-B 輻輳場合です。これが設定さ
invert-abcd 0 1 0 1 0 1 0 1	合を使用します。
unused-abcd 0 1 0 1 0 1 0 1	常に最初に国既定のパラメータで設定して下さい。これはその国のためのデフ
release-ack	ルータシグナルがロードした後スイッチに基づいてそれからカスタマイズできます

送られ続ける	ITU パルス回線 シグナリング (S-7) ACK 送られ続ける場合 (150 ms パルス グのバリエーションはこの場合を使用しません。これが設定される場合、ルータは ACK を期待しません。これはパルス回線 シグナリング コールだけに影響を 時間を評価します、二重返事期間のミリ秒 (ms) に、規定します。範囲は 10 (3 秒) です。
cc reanswer に	デフォルト値は二重返事が研究室試験の間に 3 秒より以降入って来ときだけ変
dtmf タイマー内側デ ジット ミリ秒	DS0 グループのための DTMF デジット間のタイマーを設定します。
mfc 場合レベル	-31 に -5 dBm 間の MFC 信号レベルを設定して下さい。 ミリ秒の Reanswer 時間。
reanswer 時間	範囲 : 1000-120000
発信 タイマー最後ト ーン	遠端停止を待っていることのタイムアウト値を調節するため最後のレジスタシ 範囲 : 1-10

注: カテゴリのための ka および kd 立場。中国に group-k 場合があります。ka パラメータは後方 Group-A-6 (発呼側カテゴリ 要求) に応じて、最初に送信されます。kd は後方 Group-A-3 (完全なアドレス) に応じて送信されます。これら二つは可能性としては中国のために異なります。他の国に関しては、同じカテゴリは両方の要求に送られます。

国オプションに関する詳細は、[E1 R2 信号を送ることのための国オプション設定](#)を示します。

関連情報

- [E1 R2 シグナル理論](#)
- [E1 R2 設定およびトラブルシューティング](#)
- [Cisco AS5300 および Cisco AS5200 アクセス サーバのための E1 R2 シグナリング](#)
- [Cisco 3620 および 3640 シリーズ ルータ用の E1 R2 シグナリング](#)
- [ボイステクノロジー](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーション 製品](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)